

## 第17回 通常総会報告

小島 武雄

2018年5月19日(土)晴天快晴に恵まれ、奈良市ボランティアインフォメーションセンターにおいて第17回通常総会が開催され、冒頭、司会の八木副会長から、出席者51名、委任状提出者103名の合計154名は会員総数169名の過半数を満たしており、本総会は成立した旨が報告された。

続いて、鈴木会長から、「2017年度は会創設15周年、ならやまプロジェクト活動開始から10周年の節目となった年であり、多くの記念事業を行い、緑化推進運動功労者内閣総理大臣賞、緑の都市賞、明日のなら賞、生物多様性アクション大賞など数々の賞を受賞したことによって、地域社会をはじめ多方面からの認知を得ることができたことをともに喜びたい。そしてそれらの歩みを礎にして更なるスキップアップに努めてよりすばらしい会にしていきたい」との挨拶があった。



次に、議長に選任された有元康人さんの司会のもとで議案の審議が始まった。第1号議案では2017年度の事業の概要が説明され、中でもならやまプロジェクトについては各グループリーダーからそれぞれ具体的な報告もあり、適正であるとの監査結果に基づく収支報告とあわせて、事業報告全体が承認された。

第2号議案では役員改選について審議、幹事20名(再任17名、新任3名)、監査役1名(再任)の選任が承認され、直ちに新幹事による臨時幹事会が開かれて次のとおり役職分担が決定された。



会長：鈴木末一

副会長：八木順一、羽尻嵩、平田範光

会計：三瀬英信、田矢恵造、下村晴文

事務局長：辻本信一

監査役：塩本勝也 (敬称略)

あらためて、鈴木新会長から、幹事退任者への感謝の言葉が述べられたあと、「今年度もならやま会員の皆さまが主役であり、それぞれの良識ある個性を発揮してほしい。



また情報の共有と意思の同意形成をして一致団結していきたい。各課題については皆さまの協力を得ながら進める。また20数名の新会員の志を受けとめられるような活動を行い、当会の基本理念を受け継ぐためにも新会員の方々々と研修や意見交換も行いたい」との挨拶があった。

最後に、第3号議案である第18期の事業計画案および予算案が承認され、その他質疑応答といくつかの会への提案がなされた後、総会は終了した。

午後5時からは、場所を「ホテルリガーレ春日野」に移し、多数の参加者のもと懇親会が開催された。

